

参加者の声



同じような経験をされた方の話を聞く中で、問題は自分にもあると気づきました。家族会での学びが、自分と向き合うヒントになっています。

参加者が女性が多い中で、男性の存在が継続へと進み、おやじ会を知り、仲間が出来て良かった。



同じ悩みを抱えてるのは私だけじゃない。孤独ではなくなった。

いろんな価値観に触れてそんな考え方もあるんだなと視点が変わった。



たとえ我が子であっても境界線を引くことを学び、課題の分離を意識できるようになった。

当事者を施設に繋げることがゴールではなく自分の変化や成長の大切さに気づけた



ワンネス財団について

ワンネス財団は、依存症・ひきこもり・触法行為など、生きづらさを抱える本人とその家族を支援している団体です。

生きなおしの場づくりや学びの機会を通して、

孤独の解消、自己成長、そして自身の幸せ…

ウェルビーイングを育んでいくことを大切にしています。

本人だけでなく、家族もまた支えを必要とする存在であると考え、家族支援にも力を入れています。

ワンネスファミリーグループは全国各地とオンラインで定期的に開催しています。

※初めて参加の方はお申し込みが必要です。



会場一覧・開催日程・
お申し込みはこちら >>



オンライン家族会は遠方の方や外出が難しい方が、ご自宅から安心して参加することができます。



オンライン家族会の
お申し込みはこちら >>



お問合せ

ワンネス財団相談ダイヤル

 **0120-111-351**

電話受付時間 月～金 10:00～17:00

事務局 奈良県大和高田市東中2-10-18
(ワンネス財団奈良本部内)



家族のための安心できる学びと交流の場

ワンネス ファミリーグループ

依存問題や触法・非行などの問題で
お困りのご家族へ

つながりの中で悩みを語り、

ご自身の生きがいを育み、

問題解決のきっかけをサポートします。



ワンネス財団

THE ONENESS FOUNDATION

家族のウェルビーイングを支える仕組み

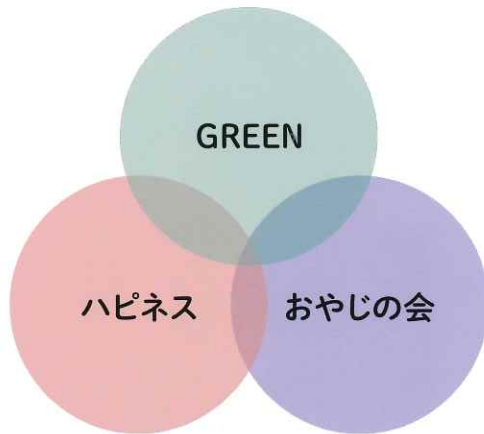
ワンネスファミリーグループ(OFG)は、悩みを抱える家族が安心して集い、語り合い、学び合う場です。

問題の解決を急ぐ場所ではありません。

まずは「一人ではない」と感じられることを大切にしています。

家族自身が自分の人生やウェルビーイングに目を向け、少しずつ整えていくための時間と場所です。

ワンネス ファミリーグループ



それぞれが連携しながら、
多角的に支え合える環境を整えています。

GREEN

ワンネスファミリーグループに参加している家族同士が、家族目線で支え合いながらつながるコミュニティです。家族会の「場」だけでなく、日常の中でも横につながる仕組みです。

アクセサリーやレザーグッズづくり、音楽活動など、部活動のように楽しみながらつながれる多様な取り組みも広がっています。



ハピネス

女性当事者を抱える女性家族のための集まりです。女性だけだからこそ、安心して話せることがあります。女性特有の生きづらさを支えようとして、苦しみや孤独を感じていませんか。ここは誰にも言えなかった本音を分かち合える居場所です。

おやじの会

当事者の父・夫など、男性だけの集まりです。家族を守りたいけれど、どうしたらいいのかわからない。ここでは、男同士で本音を語れます。父として、夫として、一人で抱えなくていい場所です。

ワンネスファミリーグループの特徴

1

家族自身の ウェルビーイングを大切にしている

「本人の回復」だけでなく、家族が自分の人生を取り戻すことを目指しています。

2

専門性のあるスタッフが関わっている

財団スタッフが継続的にサポートし、安心できる運営体制を整えています。

3

当事者と家族、両方の立場の声がある

問題経験のある本人とその家族の両方の視点を大切にしています。支援とピア(当事者性)の両立が、大きな特徴です。

